

令和6年度水稻生育定期調査結果 No.1 (6月5日現在)

岩手県農業研究センター 生産基盤研究部生産システム研究室・県北農業研究所作物研究室
(生産基盤研究部：TEL0197-68-4413、FAX0197-71-1081、県北農業研究所：TEL0195-47-1074、FAX0195-49-3011)

1 気象経過

(1) 北上

- 平均気温は、育苗期間(4月第6半旬～5月第1半旬)を通じてかなり高く、後半(5月第2及び3半旬)は平年並に経過した。また、移植後の5月第4及び5半旬気温は平年並となり、5月第6半旬以降はやや低く経過した。
- 日照時間は、育苗期間中は5月第2半旬を除き平年並～多く経過し、移植後は5月の第3及び5半旬を除き平年より低く経過した(図3)。

(2) 軽米

- 平均気温は育苗期間及び移植後5月第6半旬までは平年並～かなり高く経過したが、6月第1半旬は平年より低く経過した。
- 育苗期間は、4月第4及び5月第2半旬を除き平年より多く経過した。移植後の5月第6半旬から6月第1半旬は平年を下回った。(図4)。

(参考) 北上の気象値は、アメダス北上の観測値(平年値は、直近5か年(令和元～令和5年)の平均値)を使用。

軽米の気象値は、気温と日照時間が県北農業研究所観測値、降水量がアメダス軽米の観測値(平年値は、直近5か年(令和元～令和5年)の平均値)を使用。

2 生育概況

(1) 苗質

- 北上では、育苗時の気温が高かったこともあり、稚苗の育苗目標(草丈：12～14cm、第1葉鞘長：3.5～4cm、乾物重：1.0～1.5g/100本)及び平年と比較し、乾物重はやや重かったが、草丈は長く、苗の充実度(乾物重/草丈)は平年並からやや低くなった(表1)。
- 軽米では、平年と比較して草丈は長く、地上部乾物重は平年並となったため、苗の充実度は平年より低かった。(表1)。

(2) 活着

- 北上では、移植後の気温は平年並であり、発根数も平年並となったが、最長根長、平均根長、総根長とも平年より短く、外観でも下葉の黄化がみられ、活着は平年よりやや劣った(表2、図2)。
- 軽米では、移植後の気温は平年並で、発根数と最長根長はやや劣ったものの、総根長と平均根長は平年を上回り、概ね平年並の活着であった(表2、図2)。

(3) 本田生育

- 北上では、草丈は平年より短かったが、葉齢は平年よりやや多く、茎数はひとめぼれが平年より多く、銀河のしずくは平年よりやや少ない(表3、図1)。
- 軽米では、平年と比較し、草丈、茎数、葉齢のいずれも平年値を下回った。(表3、図1)。

(参考) 北上、軽米の平年値は、直近5か年(令和元～令和5年)の平均値を使用。

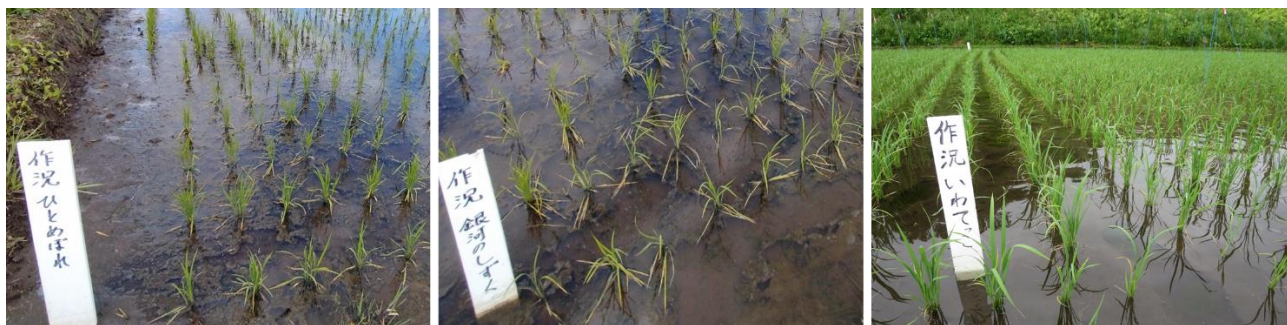


図1 水稲作況調査ほ場の6月5日の生育状況

ひとめぼれ・銀河のしずく（北上：農業研究センター本部）、いわてっこ（軽米：県北農業研究所）

表1 苗調査結果

調査項目	単位	年次	北上 (農業研究センター本部)		軽米
			ひとめぼれ	銀河のしずく	いわてっこ
草丈	(cm)	本年	17.9	20.7	25.2
		平年	16.0	16.5	20.7
		平年差	+1.9	+4.2	+4.4
		前年(R5)	15.6	14.9	22.2
葉齢	(葉)	本年	3.1	3.1	3.2
		平年	2.7	2.7	3.2
		平年差	+0.4	+0.4	0.0
		前年(R5)	2.7	2.7	3.1
第1葉鞘長	(cm)	本年	2.9	3.2	4.3
		平年	4.0	4.3	3.5
		平年差	-1.1	-1.1	+0.8
		前年(R5)	4.0	3.8	3.7
第2葉身長	(cm)	本年	5.4	6.1	8.1
		平年	7.5	8.2	6.6
		平年差	-2.1	-2.0	+1.5
		前年(R5)	6.2	7.0	7.0
乾物重	g/100本	本年	1.74	1.75	2.42
		平年	1.57	1.57	2.49
		平年差	111%	111%	-0.07
		前年(R5)	1.64	1.58	2.39
充実度 (乾物重/草丈)	mg/cm	本年	0.97	0.84	0.96
		平年	1.00	0.97	1.20
		平年差	98%	87%	80%
		前年(R5)	1.05	1.06	1.08

※1 「平年」は、令和元～令和5年の平均、 ※2 播種日：北上4/22、軽米4/19、

※3 調査日（移植日）：北上5/15、軽米5/20

表 2 発根調査結果

調査項目	単位	年次	北上 (農業研究センター本部) (5/15 移植)	軽米 (県北農業研究所) (5/20 移植)
			ひとめぼれ	いわてっこ
発根数	(本)	本年	12.7	12.5
		平年	12.0	13.2
		平年差	+0.7	-0.7
最長根長	(cm)	本年	8.0	7.0
		平年	9.6	7.3
		平年差	-1.6	-0.4
平均根長	(cm)	本年	5.2	4.6
		平年	6.1	3.9
		平年差	-0.9	+0.7
総根長	(cm)	本年	66.0	57.3
		平年	74.9	51.5
		平年差	-8.8	+5.7
移植後 10 日間の 平均気温	(℃)	本年	17.4	15.9
		平年	17.3	15.9
		平年差	+0.1	0.0

※ 1 「平年」は、令和元～令和 5 年の平均

※ 2 北上の気温はアメダス北上データ、軽米の気温は県北農業研究所の観測データ

※ 3 籾付き剪根苗を移植し、10 日後に調査

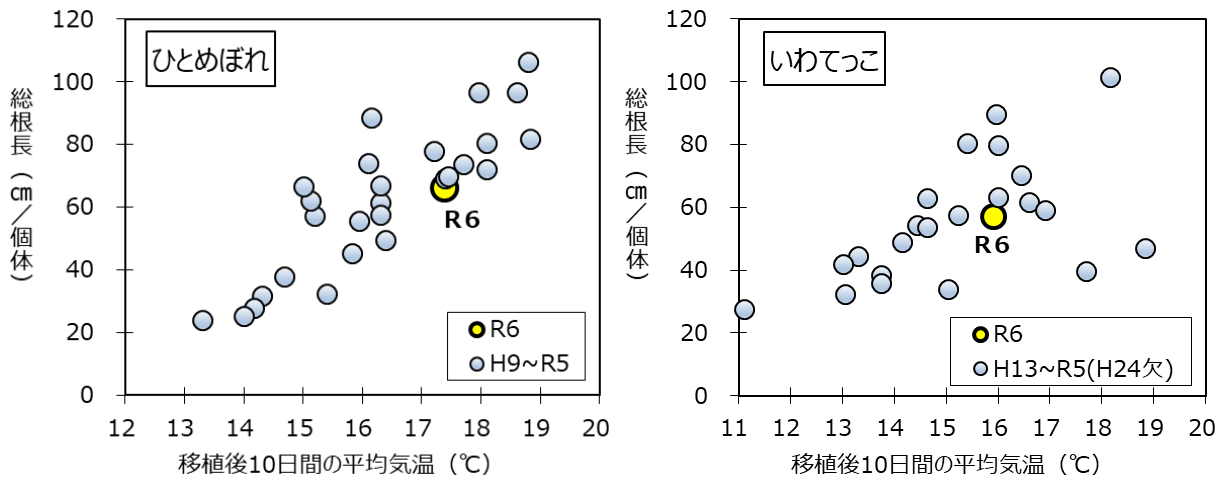


図 2 移植後10日間の平均気温と総根長

※ 農業研究センター「ひとめぼれ」及び県北農業研究所「いわてっこ」の調査データ

表3 生育調査結果（6月5日現在）

調査項目	単位	年次	北上 (農業研究センター本部)		軽米 (県北農業研究所)
			ひとめぼれ	銀河のしずく	いわてっこ
草丈	(cm)	本年	23.3	26.7	20.7
		平年	25.0	28.9	23.6
		平年差	-1.8	-2.3	-2.9
		前年(R5)	27.9	30.9	23.7
茎数	(本/㎡)	本年	184	103	84
		平年	149	108	99
		平年比	123%	95%	85
		前年(R5)	128	91	110
葉齢	(葉)	本年	6.1	5.9	4.5
		平年	5.5	5.3	5.1
		平年差	+0.6	+0.6	-0.7
		前年(R5)	5.2	5.0	5.0

※「平年」は、令和元～令和5年の平均値

3 栽培条件

(1) 北上（農業研究センター本部）

- ① 調査場所 : 北上市成田 標高90m
- ② 土壌条件 : 淡色多湿黒ボク土(造成28年目)
- ③ 種子消毒 : テクリードCフロアブルの低濃度長時間浸漬(200倍液、24時間)
- ④ 病害防除 : ダコニール1000＋タチガレエースM液剤、播種時灌注
- ⑤ 播種日 : 4月22日播種（乾粳150g/箱、稚苗）
- ⑥ 育苗培土 : 中苗用培土（N:P:K=0.9 : 1.3 : 0.9(g/kg)）
- ⑦ 育苗方法 : 加温出芽、ビニールハウスプール育苗
- ⑧ 移植日 : 5月15日（機械移植、20.4株/㎡、調査区を4本/株に調製）
- ⑨ 施肥量 : N 6.0kg/10a、P₂O₅ 7.2kg/10a、K₂O 7.2kg/10a
- ⑩ 有機物 : 牛厩肥 0.5トン/10a

(2) 軽米（県北農業研究所）

- ① 調査場所 : 九戸郡軽米町大字山内 標高221m
- ② 土壌条件 : 表層腐植質多湿黒ボク土(造成27年目)
- ③ 種子消毒 : テクリードCフロアブルの低濃度長時間浸漬(200倍液、24時間)
- ④ 病害防除 : ダコニール1000＋タチガレエースM液剤、播種時灌注
- ⑤ 播種日 : 4月19日播種（乾粳120g/箱、中苗）
- ⑥ 育苗培土 : 中苗用培土（N:P:K=0.9 : 1.2 : 0.6(g/kg)）
- ⑦ 育苗方法 : 加温出芽、ビニールハウスプール育苗
- ⑧ 移植日 : 5月20日（機械移植、21.1株/㎡、調査区を4本/株に調製）
- ⑨ 施肥量 : N 6.0kg/10a、P₂O₅ 7.0kg/10a、K₂O 9.0kg/10a
- ⑩ 有機物 : 牛厩肥 1トン/10a

4 半旬別気象経過図

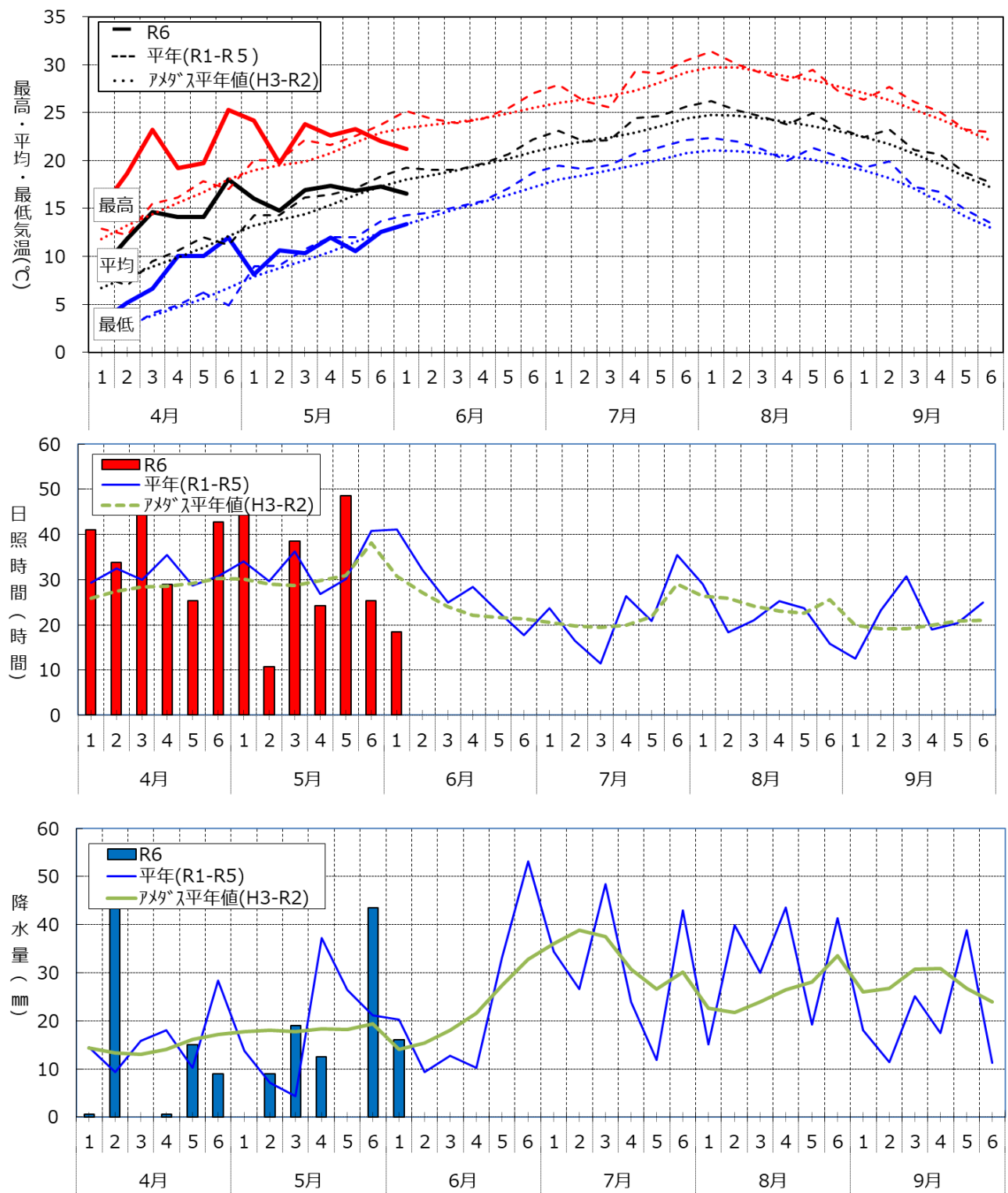


図3 気象経過図(アメダス北上、6/5 現在)

「平年」は、令和元～令和5年の平均

